

# 令和7年度 栃木県中学校総合体育大会（バレーボール）要項

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2. 主催 栃木県中学校体育連盟・栃木県教育委員会

3. 主管 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部

4. 後援 栃木県バレーボール協会

5. 期日及び会場（※会場準備…役員・監督 選手は、指示があるまで座席で待機）

7月21日（月） 男子 清原体育館（4面） ベスト8まで  
役員監督集合打合 7：50 役員監督生徒入場 8：00  
第1試合プロトコル 9：00 試合間10分 連続15分

7月23日（水） 女子 県北体育館（4面） 清原体育館（2面） 雀宮体育館（2面） ベスト8まで  
役員監督集合打合せ 7：50 役員監督生徒入場 8：00  
第1試合プロトコル 9：00 試合間10分 連続15分  
（清原、雀宮体育館は、開場9時のため、1時間遅れで行う。）

7月24日（木） 男子 宇都宮市体育館（2面） 女子 県北体育館（2面）  
準々決勝、準決勝、関東大会決定戦1回戦  
役員監督集合打合せ 7：50 役員監督生徒入場 8：00  
第1試合 9：00 準々決勝1  
第2試合 10：30 準々決勝2  
第3試合 12：30 準決勝1、関東大会決定戦1回戦1  
第4試合 14：00 準決勝2、関東大会決定戦1回戦2

7月25日（金） 男女 宇都宮市体育館（2面） 関東大会決定戦2回戦 決勝戦 関東大会決定戦  
役員監督集合打合 8：50 役員監督生徒入場 9：00  
第1試合 10：00 関東大会決定戦2回戦1  
第2試合 11：30 関東大会決定戦2回戦2  
第3試合 13：00 決勝  
第4試合 14：30 関東大会決定戦

6. 代表者会議

7月15日（火） 宇都宮市立陽南中学校技術室 14：00～ 県役員、地区委員1名、地域クラブの代表者1名

7. 参加資格

- (1) 県中体連加盟の学校に在籍し、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。
- (2) 地域クラブ活動の参加資格等の特例については別に定める。
- (3) 参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに地区中体を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。学齢外【様式1・2・3】
- (4) 選手の大会参加については、1競技を通じて同一チームからの参加となる。
- (5) 本大会の地区予選参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場を認めない。
- (6) 合同チームの大会参加については、「栃木県中学校体育連盟合同チーム参加規程」により、参加を認める。ただし、地域クラブ活動の合同チームは認めない。
- (7) 拠点校部活動の大会参加については、「栃木県中学校体育大会拠点校部活動参加規程」により参加を認める。拠点校【様式1】

8. 出場チーム数 ・男子26チーム（オープン参加）

・女子48チーム（前大会 優勝～6位の地区に1校増加）

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	優勝2	計
32の時	6	2	1	4	6	2	4	1	2	2	2	32
48の時	9	3	1	5	8	3	6	1	3	3	2	44
出場数	13	3	1	5	10	3	6	1	3	3		48

（前回大会県協会会長杯 優勝 瑞穂野 準優勝 陽北 3位 若松原 4位 都賀 5位 石橋 6位 陽東）

9. 監督・引率

(1) 参加生徒の監督・引率は、出場校の教員・部活動指導員（※）とする。

部活動指導員が引率・監督を務める場合は、部活動指導員【様式1・2】「部活動指導員確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引

率者及び依頼監督にはなれない。なお、地域クラブ活動の引率・監督については、別に定める。

※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

- (2) 教員・部活動指導員が引率できず、学校設置者の承認のもと校長がやむを得ないと判断した場合に限り「栃木県中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。

外部指導者が引率・監督を務める場合は、外部指導者【様式1・2】「外部指導者確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、参加申込み時に提出する。

- (3) 栃木県中学校体育連盟の主催大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、地域クラブ活動の指導者が校長（代表者）から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

10. 競技規則 令和7年度（財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子＝2.30M、女子＝2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。

11. 競技方法 男女ともトーナメント方式。

1日目 男女ベスト8まで。2日目 準決勝 関東大会決定戦1回戦まで。

3日目 関東大会決定戦2回戦 決勝 関東大会決定戦。

12. 試合球 （公財）日本バレーボール協会検定12枚張り4号球（カラー）人工皮革  
男子…モルテン 女子…ミカサ

13. 開閉会式 （1）開会式（男女とも行わないが、会場使用上の注意などを放送で行う。）  
（2）閉会式 試合終了後すぐにコート表彰を行う。

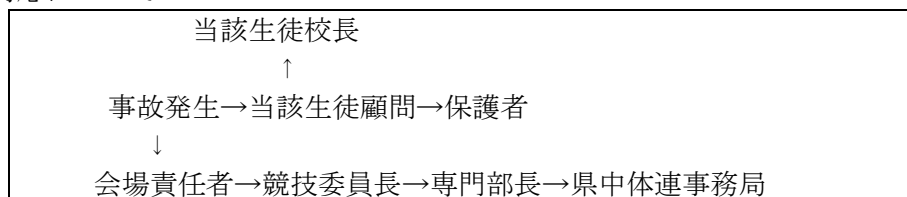
14. 表彰 チーム表彰 男女各1位、2位、3位（2校）を表彰する。  
個人表彰 優勝チームエントリー12名、男女各優勝チーム監督を表彰する。

15. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。

16. 備考 ①背番号1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。  
②監督、コーチは統一された服装（ユニフォーム規定参照）で規定のマークを左胸につけること。  
③マネージャーは生徒に限る。学校指定の体育着可  
④朝のコート使用は本部の指示に従うこと。  
⑤ラインズマン旗、ホイッスル（長、短）及びリベロ用ゼッケン（ユニフォームと同系色は不可）は各校で用意してくること。  
⑥試合球（検定球）は本部で3球準備する。  
⑦保護者への協力依頼の徹底を図る。（駐車場、身障者スペースには絶対に駐車しない、ゴミの処理等）  
⑧けが、熱中症等に備え、体温計、テーピング、氷等は各チームで用意すること。  
⑨体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。  
⑩審判のチームから、ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカー1名としてそれぞれ5名を出すこと。ただし正式エントリー12名の中から出すこと。  
⑪メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。  
⑫試合会場でのビニールシートや折りたたみ机、イス等の使用は禁止  
⑬給水・消毒のためのタイムアウト（WTO）を採用する。  
⑭要項、申込書、会場使用上の注意など詳しい資料は、県中体連バレーボール専門部HPからダウンロードしてください。

(<http://www.tvolley.net/>)

17. 事故発生時の対応について



18. 災害等で大会期間中の続行が不可能な場合の上位大会進出チーム選考の仕方について  
参考となる県新人大会、県協会長杯の結果をもとに、上位3チームを選出する。  
優勝9点 準優勝6点 3位4点 4位3点 5、6位2点 7、8位1点  
同点の場合は、県新人大会で直接対決で勝ったチームを選出する。  
直接対決がない場合、県新人大会で入賞した順位が高いチームを選出する。  
※県総体代表者会議で最終決定。